

いーふらっとだよ e-ふらっとだよ

第 6 号

近況報告します ☆



左の写真は恵庭市障がい者地域自立支援協議会・全体会の写真です。今年5月25日に開催されました。今年度は5つの部会があり、就労・日中活動部会（障がいのある人の就労・雇用・日中活動について考える部会）、重度障がい部会（医療的ケアや重度障がい者の日中活動、介護者への支援などについて考える部会）、子ども部会（療育・教育・余暇活動・家族支援など考える部会）、地域づくり部会（障がいのある人が暮らしやすいまちづくりなど考える部

会）、支援者部会（日中業務で参加できない支援者のための夜の部会で、事業者の情報交換など行う部会）の5部に構成員が分かれ、定期的で開催しています。部会では情報交換をしたり、恵庭の障がいのある人たちをどう支えられるか、どうしたら暮らしやすいまちになるのか、私たちができることはどんなことなのかなど、積極的に各々構成員が意見を出し合っています。

右の写真は、第8回e-ふらっとと学ぼう『高次脳機能障がい支援事業関係職員研修会の報告』の場面です。熊田相談員が埼玉県所沢市にある、国立障害者リハビリテーションセンターへ3日間研修に行き、その報告会を行いました。交通事故や脳梗塞など、脳の外傷により、脳の中のネットワーク（さまざまな情報を司る回路）が損傷され、外見は以前と同じように見えても、仕事や学校で以前と同じように行動が出来なくなったりすることがあります。事故や病気のあと、日常生活や社会生活になかなか適応することが難しい方、そういった方が周りにいて困っていたら、高次脳機能障がいを抱えているのかもしれませんが。高次脳機能障がいという言葉を多くの人を知って、理解されていけばいいと思います。



（熊田記）

新コーナー！！

ふらっと😊紹介

～その1～

地域活動支援センター
つどいの家ビバハウス

このコーナーを担当する相田です。ここでは、恵庭市内にある社会資源を紹介していきます。私自身もまだまだ勉強中なので、このコーナーの担当をきっかけにたくさんの社会資源を知り、皆さんにもお伝えしていきたいなと思います。

記念すべき1回目は、市内に1ヶ所しかない地域活動支援センター、『つどいの家ビバハウス』をご紹介します。市内在住の15歳以上の障がいのある人が利用できて、利用料はかかりません。

それでは私が見学に行った時の様子を中心に、どんな活動をしているかお伝えしますね。その日は調理実習をして、メニューはメンバーからのリクエストの『豚のしょうが焼きとみそ汁、ほうれん草のごま和え』でした。男性のメンバー6人が参加していて、買い物班や下ごしらえ班など役割ごとに分かれて作っていました。私も楽しく話をしながらジャガイモの皮むきを一緒にさせていただきました。雰囲気は穏やかで、無理をせず参加できそうです。調理実習は、ビバハウスのみんなで栽培した野菜を使うことが多いと職員から話がありました。自分たちで作った新鮮な野菜で調理しているの、おいしさも2倍でしょうね！「一緒に食べよう」とメンバーの皆さんが誘ってくれたのですが、時間が合わず泣く泣く断念(T_T)誘ってくれた皆さんの優しさが嬉しかったです★

その他の活動のひとつに、米袋の再利用作業というのがあり、その作業場所も見せてもらいました。メンバーが得意な作業を担当できるよう作業工程を分けて皆で協力しながら行っているそうです。実際に作業をしているメンバーから「頑張った分お金になるのは嬉しい」という話がありました。



e-ふらっとで相談を受けていると、自分の居場所があることって大切だなと感じます。これから「仲間がほしい」、「日中に何か活動をしたい」などの相談があった時、ビバハウスをお伝えしていこうと思いました。

もっと詳しく知りたい時は見学もできますし、パンフレットはe-ふらっとにもありますので、お立ち寄りの際はどうぞご覧ください(*^_^*)

いかがでしたか？次回もお楽しみに！





e-ふらっと活動状況



今年度も早いもので、すでに5カ月が過ぎました。e-ふらっとでは、6月より相談員が増えて4名体制になっています。

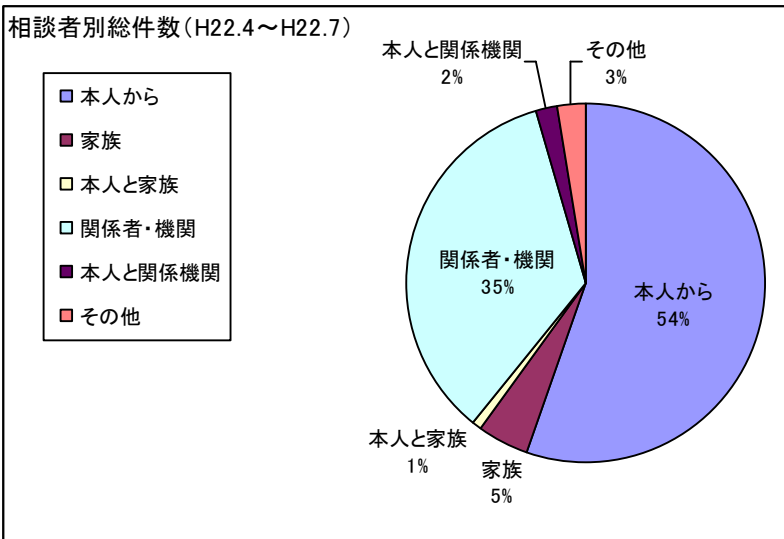
最近の相談では、障害者自立支援法や障害者手帳などの福祉制度や、医療保険の制度にも当てはまらない、制度のはざまにある方や、様々な理由で生活上の困難がある方の相談が増えています。また、1件の相談に様々な方法で集中的に対応する必要がある相談がいくつかありました。

継続的に利用される方から、普段の出来事、不安についてお話を伺うことがよくあります。こうした相談は、サービス利用につながるものばかりではありませんが、地域で生活している方にとって必要なことと考えています。

自由交流は、自分とは違う障がいを持つ人と話をする場、いろいろな人と気軽におしゃべりできる場として利用していただいています。

本人・家族のつどいは障がい種別関係なく、人とうまく関係が築けない、人とコミュニケーションをとることが難しいと感じている方が数名集まり月に1度行っています。家族のことや自身の仕事のこと、障がいについて、趣味のことなど話題は様々です。“同じ体験をしてきたんだ”“自分だけじゃないんだ”と発見をしたり、共感したり、分かち合いを通じて、仲間が仲間を支援する効果＝ピア効果が発揮されています。

「e-ふらっとと学ぼう」は、今年度は2度開催しました。今後もいろいろと企画をしていく予定です。(相内記)



支援内容別 (重複)

単位: 件

1 福祉サービスの利用等に関する支援	212	7 家計・経済に関する支援	33
2 障害や病状の理解に関する支援	100	8 生活技術に関する支援	67
3 健康・医療に関する支援	99	9 就労に関する支援	45
4 不安の解消・情緒安定に関する支援	615	10 社会参加・余暇活動に関する支援	332
5 保育・教育に関する支援	11	11 権利擁護に関する支援	4
6 家族関係・人間関係に関する支援	121	12 その他	466



おしらせ



《9月以降の予定》

- 「本人・家族のつどい（10：30～12：00）」「土よう交流（13：00～15：00）」
9月11日（土）、10月16日（土）、11月13日（土）、12月11日（土）
- 「恵庭市障がい者地域自立支援協議会」各部会
第1部会～就労・日中（10/6）、第2部会～重度障がい（9/22）、第3部会～子ども（9/22）
第4部会～地域づくり（9/17）、第5部会～支援者（10/7）
- 「自由交流」毎週 月、木（15：00～17：00）

※予定についてはホームページでも随時お知らせしますので、あわせてご覧ください。

編集後記

“読書の秋”の季節が少しでも長く続くようにと願いつつ、読みたい本がどんどん積み重なっていく毎日です。皆さんにご協力いただき、4人の相談員が力を合わせて、さらにe-ふらっとが利用しやすい場所になるようがんばります。（はらだ）



やっと過ごしやすい季節になりました！サイクリング等、外で過ごすのも気持ち良いですネ。今月から市内事業者の紹介を始めました。よければ感想など聞かせてください。（あいうち）

“e-ふらっとだより”を4人で初めて作成しました。4人いると色々な意見があったり、文章にも個性があります。新たなe-ふらっとだよりをお届けできればいいなと思います。（くまだ）



6月から勤務して、3ヶ月が経ちました。よく言う言葉ですが、「あっという間」の3ヶ月でした。気が付いたら秋…食べ物が美味しい季節が楽しみです。（あいだ）



恵庭市障がい者総合相談支援センター **e-ふらっと**

〒061-1446 北海道恵庭市末広町 155 番地

電話：0123-33-8222 ファックス：0123-34-7744

メール：e-flat.syougai@bz03.plala.or.jp

ホームページ：http://eflat-syougai.com/